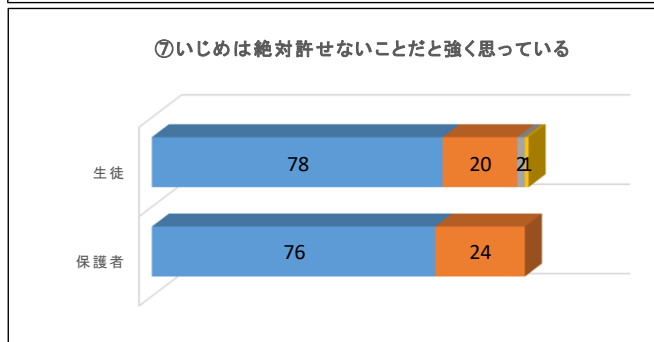
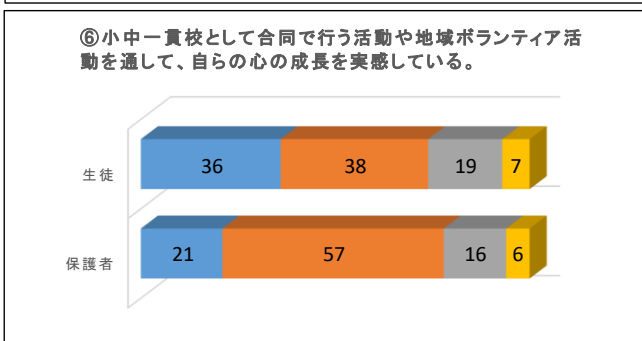
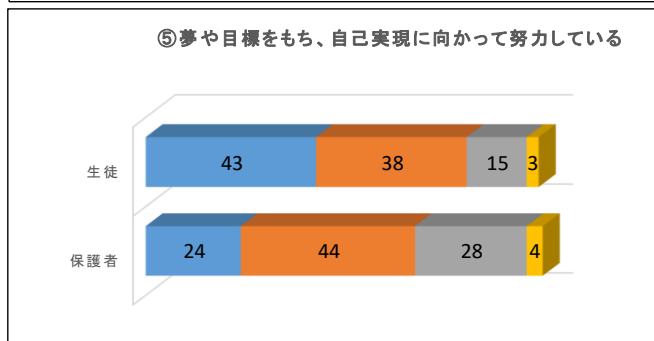
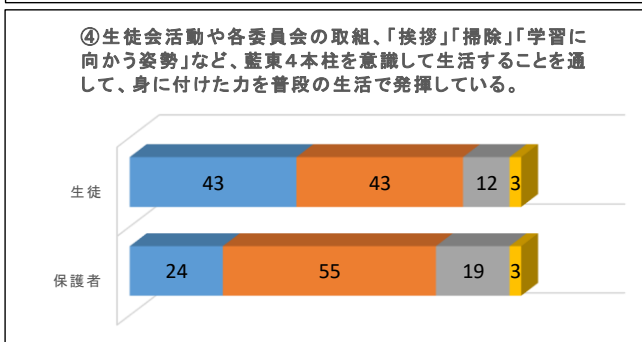
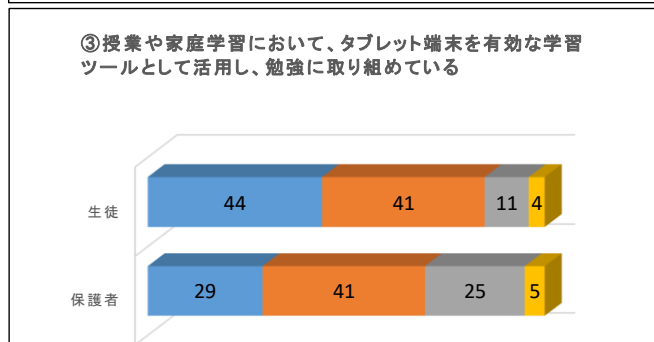
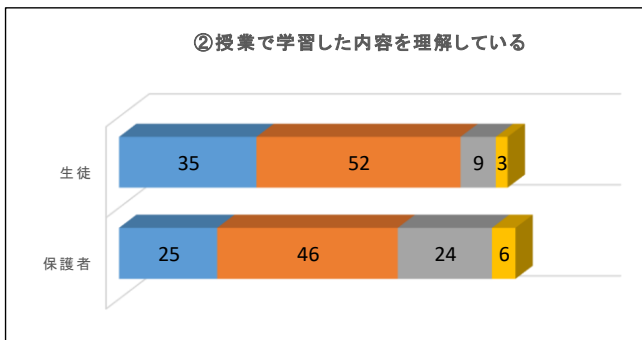
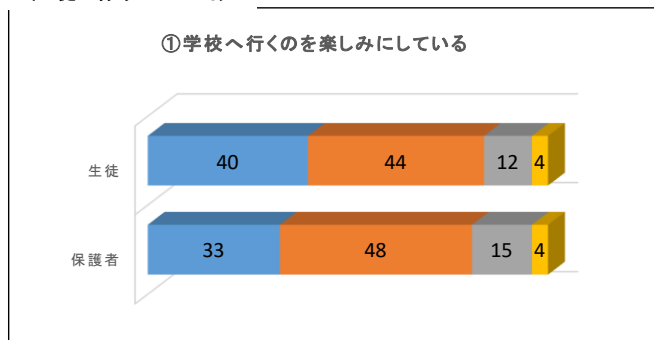


学校の教育活動に関するアンケート結果(生徒・保護者)

4(青)…当てはまる
 3(橙)…どちらかという当てはまる
 2(灰)…どちらかという当てはまらない
 1(黄)…当てはまらない

<生徒の様子について>



・質問①②では、共に80%以上の生徒が「4. 当てはまる」、「3. どちらかという当てはまる」と回答しています。前年度の結果と比較しても6~9%向上しています。一方で、15~16%の生徒が「どちらかという当てはまらない」、「当てはまらない」と回答しています。引き続き、学校教育活動への活力や学習意欲につながる意識を高め、一人ひとりにとって学校が楽しい場所であると言えるような環境づくりに努めてまいります。

・質問③では、85%の生徒がタブレット端末を有効な学習ツールとして「活用できている」という意識であることがわかります。ICT機器や学習支援ソフトの活用の仕方は、今後益々進められることになります。情報モラル教育と共に、有効なタブレット端末の使い方の指導は引き続き行っていきますので、各家庭においてもその見届けをお願いします。

・質問④~⑥では、学校や小中学校及び地域での活動を通して身に付けたことを、自分自身の心の成長や普段の生活につなげていくことについての回答結果です。今年度は生徒会が中心となり、月ごとの重点活動として「藍東4本柱」である挨拶や掃除、授業への取組を各委員会が担当し、全校に活動の輪を広げ盛り上げていくことができました。生徒一人ひとりが「藍東4本柱」への意識を高くもち、藍東生の誇りとして実感できる活動になりました。

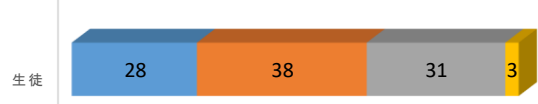
・また、これらの活動を継続していくことを通して、自分の夢や目標につながったり、学校の外でも発揮できる力に成長させていったりすることで、自尊感情や自己肯定感が高まり、さらなる成長へとつながっていくことが期待できます。

・質問⑦について、毎月3日をいじめを見逃さない日として、誰もが過ごしやすい思いやり溢れる学校づくりに取り組んでいます。今後も藍川東中学校いじめ防止基本方針に則り、継続的に指導を続け、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に努めてまいります。ご家庭におかれましても、お子様のことでご心配になることがある場合は学校にご相談下さい。

⑧授業では、友だち同士の教え合いや、意見を出し合っ
て考えを深める場を通して、充実感、満足感を感じてい
る



⑨学力の定着に向けて、授業内容を復習したり、繰り返し
練習したりして、家庭学習の時間を大事にしている



⑩自分のよさや頑張ったことが仲間や先生に認められて
いる



⑪学習や生活で困ったときに、気軽に相談できる仲間や先
生がいる



・質問⑧では、87%の生徒がおおむね授業中友だち同士の教え合いや、意見を出し合っ
て考えを深める学習に手応えを感じています。今年度は、小中学校が共通し
て授業の中で、必然性のある小集団での学び合う場面を意図的に位置づけ、その成果を追究しました。仲間とかかわり合いながら学習することで、充実感、満足感
を得ることができ、個々の学力向上につなげられるよう、授業づくりに工夫していきたいと考えています。

・質問⑨では、66%の生徒が家庭学習の時間を大切にしていると回答しています。一方で、34%の生徒が満足できるほど家庭学習を充実させられていないと回答し
ており、今後改善が必要な課題であると言えます。学校においても、スタディサプリをはじめ、ICT機器を活用した家庭学習の進め方を推進していきたいと考えています。

・質問⑩⑪では、85%以上の生徒がおおむね「当てはまる」と回答しています。学校生活の中で、一人ひとりのよさに目を向けること、またそれを言葉で伝えることを大切
にしています。また、1月から新たに、タブレット端末を活用した「ここタン(心満タン)」の取組が導入されました。これまで以上に、生徒一人ひとりが全力で学校生活を楽し
むことができる環境づくりに努めてまいりたいと思います。

<保護者や地域と学校の関わりについて>

⑫学校は生徒一人一人の気持ちや悩みを理解し、よさを
伸ばし、やる気を引き出している



⑬学校は、いじめを許さない心や命の大切さ、人権を大切
にする心を育てている



⑭学校は、新型コロナ対策や交通安全、犯罪被害防止等
を未然に防ぐための生徒の健康・安全への指導を行っている



⑮職員は、明るい挨拶や丁寧な対応を心がけ、保護者と
のコミュニケーションを大切にしている



⑯学校は、特色ある教育活動や生徒一人一人の活躍の様
子を三者懇談や学校だより、学年・学級通信、ホームペ
ージ、スマート連絡帳等でわかりやすく伝えている



⑰学校は、保護者や地域の方などの願いや要望を受け
て、家庭や地域と協力して教育活動を進めている



⑱学校は、コロナ禍において、学校の諸活動および行事等
を生徒にとって楽しく充実するように工夫している



・質問⑫について、学校生活での活力や学習に向かう意欲に直接つながる内容です。質問⑩⑪で記載したように、ICT機器を利活用しつつ、生徒一人ひとりの気持ちや心身の状態などを把握、配慮して指導に活かしていきます。生徒の気持ちに寄り添い、やる気やよさを引き出す教育活動に取り組んでいきたいと思えます。

・質問⑬について、生命の尊厳、人権を大切にすることは、いつでも誰もが学び続けなければならない大切なことと認識しています。学校の教室には「藍川東中学校 人権宣言」が前面に掲げられており、生徒たちは日頃から相手に対する思いやりの心を大切にしたり、行事での振り返りの視点にしたりして、安心して生活できる学校づくりに活かしています。また、11月には人権週間として、仲間のよさを書きためたり、人権講話を聴いたりするなど重点的に人権について学ぶ場を設定しています。

・質問⑭について、今年度は必要に応じて随時、また夏休みや冬休みなど長期休業の前などに、生徒の安全に関する内容の注意喚起を行ってきました。また、年3回の命を守る訓練に加え、2年生を対象にDIG(災害図上訓練)に取り組んだり、小中学校と地域が協働して地域防災訓練を実施したりしています。

・質問⑮⑯⑰について、今後も保護者や地域の方々とは積極的にコミュニケーションを図ったり、ホームページやスマート連絡帳等を活用したりして、必要な情報を適宜お伝えしていくことを心がけていきます。ご要望や気になることなどがありましたら、学校へご連絡下さい。学校と家庭、地域が連携して問題解決に向かっていきたいと考えています。

・質問⑱について、修学旅行や校外学習、スポーツフェスティバル、地域ふれあい活動など、生徒の健康安全を最優先しつつ、よりよい方法を模索して進めてきました。11月には保護者参観月間として、フリー参観をはじめ文化交流会、ハートフル人権ライブなど様々な行事を、多くの保護者の方に参観してもらうことができました。また、活動を進めるにあたっては、生徒たち自身が行事を自分事として捉え、自分たちで活動を盛り上げようと、リーダーシップを発揮して主体的に取り組んだり、仲間と共に積極的に活動を楽しもうと準備や計画にかかわったりする姿がたくさん見られました。

<保護者の方からのご意見>

【スマート連絡帳の運用について】

スマート連絡帳への配信のタイミングについてご意見をいただきました。学校からの連絡については、緊急時は直ちに配信し、そうでないものは19時ごろ配信するようにしています。ただし、岐阜市からのお知らせは学校を通さず、不定期で配信されているようです。機会をとらえて、岐阜市に対して緊急でなければ決まった時間に配信するよう要望をするようにいたします。

【部活動について】

生徒の部活動に向かう姿勢や活動量についてのご意見をいただきました。今年度は新たな取り組みとして、1年間の授業時間を確保しつつ、火曜日を基本に6時間目から放課後までを部活動の時間として確保してきました。また、中体連大会が始まる時期など、必要に応じて水曜日も同じように部活動の時間を確保するようにしました。部活動のあり方については、昨今全国的に部活動指針や地域移行などで話題となっています。本校においても、これらの問題点をクリアにしながらか、活動の質、量ともに充実するよう努力してまいります。そのためには、部活動保護者会をはじめ、保護者の皆様のご協力が必要になるかと思いますが、その際はどうかよろしく願いいたします。

【家庭学習について】

家庭学習の在り方、量についてのご意見をいただきました。これまでは各教科で副教材やワーク等を使った予習、復習の指示による家庭学習が中心でした。今年度よりスタディサプリが導入され、その利用活用について積極的に進めているところです。従前のような副教材やワークを使った全員が取り組む学習と、ICT機器を活用し、得意を伸ばしたり苦手を克服したりするなど、個々に合った家庭学習に自主的に取り組めるようにしていきたいと考えています。

【学習活動参観について】

授業参観の授業に関するご意見をいただきました。参観していただく授業の内容は、各教科の年間計画、学習の進み具合を考慮しつつ、参観していただく保護者の方にも満足してもらえる内容を準備するよう心がけてまいります。また、事前に授業の予定について、詳細が分かるようにスマート連絡帳にてお伝えいたします。

【荒天時の学校の対応について】

雷が鳴っているときの生徒の下校についてご意見をいただきました。季節によっては天気急変し、大雨や雷雨になることもあり、今年度は保護者の皆様にもご心配をおかけすることがありました。大変申し訳ございませんでした。今後は、学校内での安全配慮に加え、登下校の時間帯の安全確保に気を配り、危険と判断する場合は学校で一時待機をするなど、適切に対応していきたいと考えています。

【給食について】

黙食の取組への緩和、解除についてのご意見をいただきました。給食の時間は学級の仲間とコミュニケーションを取ったり、お昼の放送を聞いたりして、楽しく過ごす時間でありたいと願っています。しかしながら、市教育委員会の見解としては、市内小中学校の新型コロナ感染者数や学級閉鎖の実情から、現時点では直ちに緩和、解除することは困難であると考えているとのことです。市教育委員会からの指示を受け、本校の実態として適切であると判断したタイミングで、見直しを図りたいと考えています。

【保護者の送迎について】

生徒の送迎のため、校門外の道路で乗降する様子についてご意見をいただきました。昨年12月22日付のスマート連絡帳でお知らせした通り、登下校の際に、自家用車で送迎される場合は、校門付近及び地域の方にご不便な思いをさせない場所に駐車いただくか、正面玄関前駐車場へ乗り入れ、お子様を降ろしていただきますようお願いいたします。また、朝はできる限り余裕をもって登校できるよう、ご家庭にてお子様にお声かけください。